

平成28年4月27日
九州地方整備局
16時00分

<平成28年熊本地震に関する取り組み>

TEC-FORCEが緊急調査・点検した成果を 熊本県知事に報告

- 熊本県熊本地方で発生した地震により、熊本県が管理する河川においても多くの箇所では被災し、また、山間部においても、崩壊や地すべり等が多く発生しています。
- 国土交通省では、熊本県からの調査要請を受け、今後の警戒避難、応急的な対応に資することを目的に国土交通省TEC-FORCEを派遣し、県が管理する河川の被災調査及び土砂災害危険箇所の緊急点検を実施しました。^{*1}
- 調査・点検が完了し、その成果を知事に報告するものです。^{*2}

【日時】平成28年4月28日（木）15：30～

【場所】熊本県庁舎 知事応接室

【報告者】※TEC-FORCE隊員

（北海道開発局、東北地方整備局、関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、近畿地方整備局、中国地方整備局、四国地方整備局、九州地方整備局、内閣府沖縄総合事務局の職員）

※国土技術政策総合研究所の土砂災害専門家

※国立研究開発法人土木研究所の土砂災害専門家

- また、知事への報告終了後に、記者説明会を行います。

【日時】平成28年4月28日（木）16：00～（予定）

※場所、説明者は知事報告会と同じ

*1 調査の概要① 参照

*2 調査の概要② 参照

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

- ①県管理河川の調査関係 水災害予報センター長 鶴崎 秀樹 090-5289-2240（携帯）
- ②土砂災害危険箇所の点検関係 河川部 地域河川課長 鹿毛 英樹 090-7989-5910（携帯）
- ③TEC-FORCE関係 緊急災害対策調整官 永利 信太郎 090-3072-6055（携帯）

熊本県管理河川の緊急調査実施概要

国土交通省 TEC-FORCE による熊本県管理河川における被災状況調査について
～応急対策や早めの避難に繋がる取り組みへの活用が図られます～

<概要>

「平成28年熊本地震」により、熊本県が管理する河川において、多くの被害が発生しております。
熊本県からの調査要請に基づき、今後の警戒避難、応急的な対応に資することを目的に国土交通省 TEC-FORCE による被災状況調査を実施しました。

1. 調査期間

平成28年4月21日（木）～4月27日（水）

2. 調査体制

北海道開発局、東北地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、近畿地方整備局、中国地方整備局の緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）職員

3. 調査内容

（1）調査対象箇所

熊本県阿蘇地域振興局、上益城地域振興局、八代地域振興局管内の
17河川と5砂防溪流（調査延長107.6km）において実施
（阿蘇市、西原村、嘉島町、益城町、御船町、八代市）

（2）調査内容

- ・河川堤防の変状
- ・河川護岸の変状
- ・河道内における土砂、流木の堆積状況

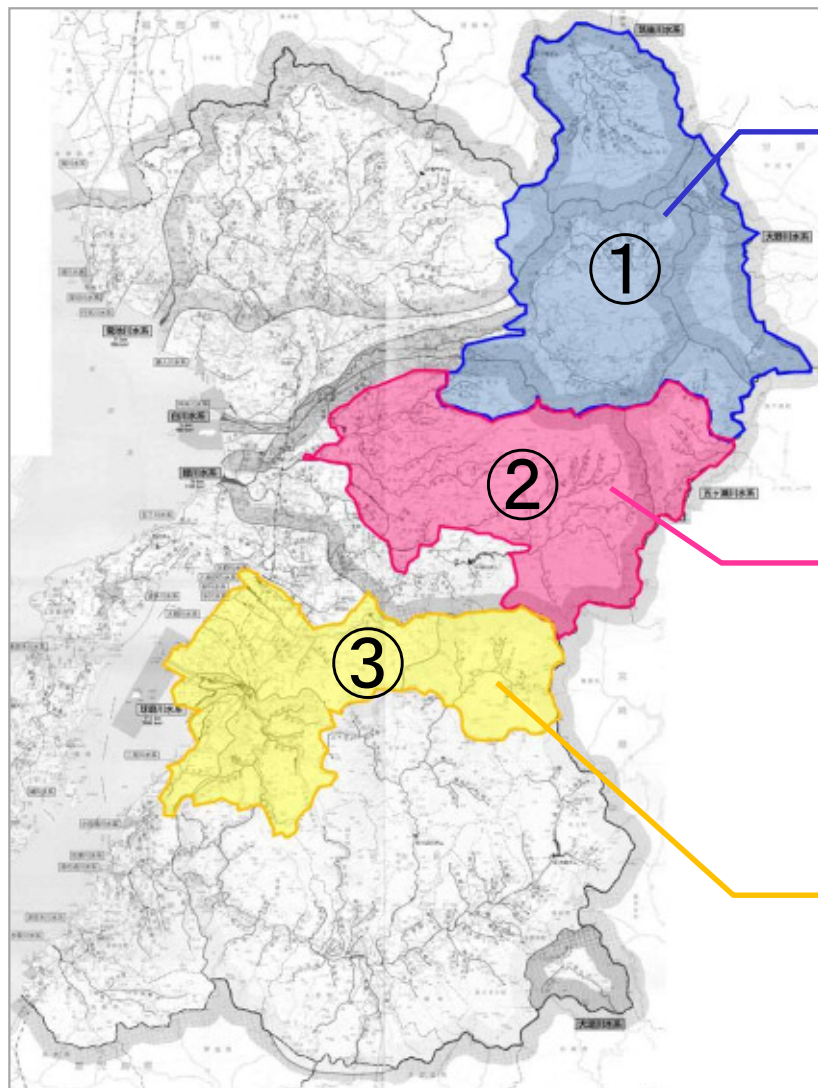
4. 調査結果

- ・被災が確認された箇所において詳細調査を実施し、調査結果のとりまとめと併せて、復旧工法に関する提案・助言を実施。

※具体的な被災箇所数については、精査中の為、当日公表します。

TEC-FORCEによる熊本県管理河川の調査概要

- ◆平成28年4月21日より、国土交通省TEC-FORCE隊のべ9班（北海道（4班）、東北、関東、中部、近畿、中国）計40名による被災状況調査を実施。
- ◆熊本県内の17河川、5砂防溪流、延長107.6kmについて「①被災状況の把握」「②被害発生拡大の防止」「③応急復旧等に関する技術的支援」を実施。



①阿蘇地域振興局管内

調査箇所：黒川ほか7河川

（黒川・布田川上流・鳥子川・乙姫川・花原川・今町川・東岳川・黒戸川）

調査延長：40.4km

調査班：北海道TEC（2班）、東北TEC／計24名

②上益城地域振興局管内

調査箇所：秋津川ほか8河川、5砂防溪流

（加勢川・矢形川・木山川・岩戸川・赤井川・秋津川・畑中川・金山川・
布田川下流・吹上川・小谷川・長迫間川・高谷川・杉溪川）

調査延長：57.4km

調査班：関東TEC、中部TEC、近畿TEC、
中国TEC／計16名

③八代地域振興局管内

調査箇所：大鞘川

調査延長：9.8km

調査班：関東TEC／計4名

※23日に調査完了し、上益城地域振興局管内の調査を実施

①阿蘇地域振興局管内【北海道開発局、東北地整TEC のべ計24名により調査】

- ・調査対象：8河川（黒川、布田川上流、鳥子川、乙姫川、花原川、今町川、東岳川、黒戸川）
- ・調査結果：40.4kmの概査及び被災箇所について、調査報告、復旧工法の提案・助言を実施



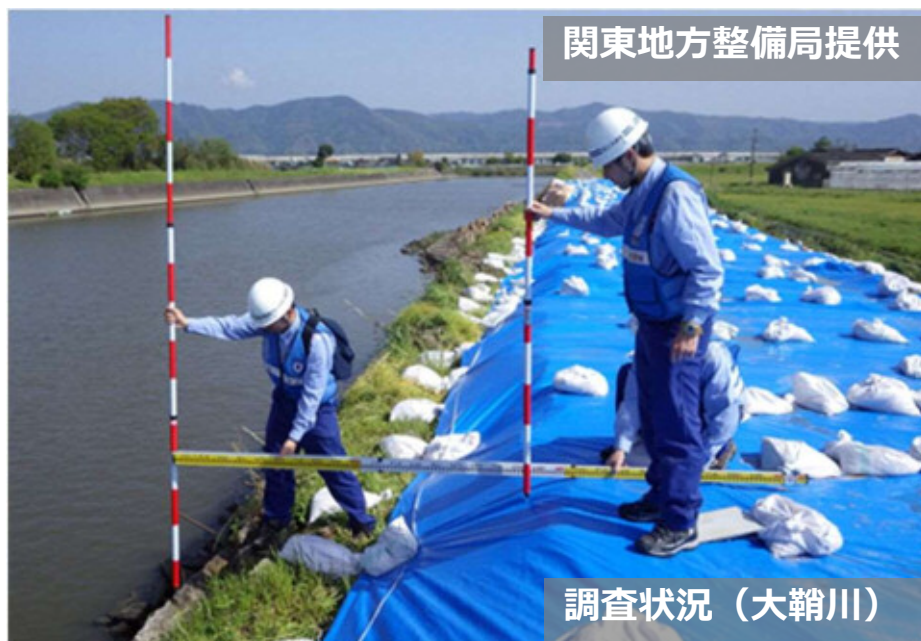
②上益城地域振興局管内【関東地整TEC、近畿地整TEC、中部地整TEC、
中国地整TEC 計16名により調査】

- ・調査対象：9河川（加勢川、矢形川、木山川、岩戸川、赤井川、秋津川、畑中川、金山川、布田川下流）
5砂防溪流（吹上川、小谷川、長迫間川、高谷川、杉溪川）
- ・調査結果：57.4kmの概査及び被災箇所について、調査報告、復旧工法の提案・助言を実施



③八代地域振興局管内【関東地整TEC 計4名により調査】

- ・調査対象：1河川（大鞘川）
- ・調査結果：9.8kmの概査及び被災箇所について、調査報告、復旧工法の提案・助言を実施



土砂災害危険箇所の緊急点検実施概要

『土砂災害現地調査チーム』による土砂災害危険箇所の緊急点検結果について
～二次災害の防止や警戒避難体制への活用が図られます～

<目的>

熊本県からの要請を受けて、「平成28年熊本地震」後のさらなる土砂災害の防止、及び今後の警戒避難、応急的な対応に資することを目的に、緊急度の高い危険箇所に対し、TEC-FORCE（土砂災害現地調査チーム）による土砂災害危険箇所の緊急点検を実施しました。

1. 点検期間

平成28年4月19日（火）～4月27日（水）

2. 点検体制

北海道開発局、関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局、近畿地方整備局、中国地方整備局、四国地方整備局、九州地方整備局、内閣府沖縄総合事務局の各緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）、国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人土木研究所の土砂災害専門家

3. 点検内容

(1) 点検対象箇所

震度6強以上を記録した市町村を中心に、緊急度の高い危険箇所 約1,100箇所
(熊本市、菊池市、宇土市、宇城市、阿蘇市、合志市、大津町、菊陽町、産山村、西原村、南阿蘇村、嘉島町、益城町)

(2) 調査内容

- ・河道閉塞や崩壊、地すべりの発生状況
- ・溪流内における不安定な土砂、流木の堆積状況
- ・人家周辺の斜面の変状（崩壊の発生等）

4. 点検結果

(1) 地上調査又はヘリ調査により各危険箇所について、下記の『危険度』を評価しました。

A：応急的な対策が必要な箇所

B：当面巡視等の警戒の強化が必要な箇所

C：特に変化はなく緊急度は低いが、降雨状況によっては注意を要する箇所

(2) 点検結果

土石流危険溪流

地すべり危険箇所

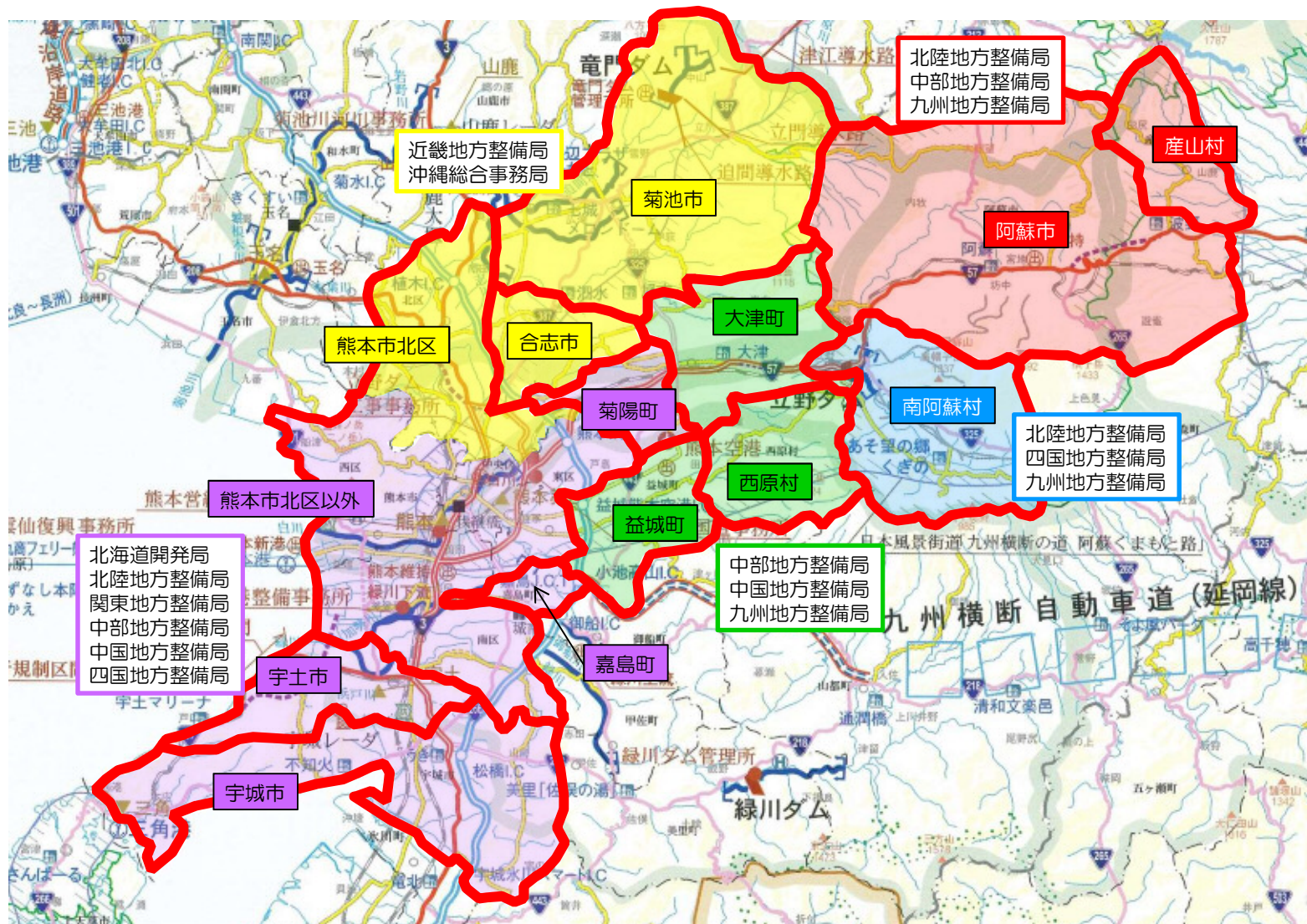
急傾斜地崩壊危険箇所

※ABC評価については、精査中の為、当日公表します。

※本調査は一定の保全対象を有する土砂災害危険箇所の調査を優先して実施したものであり、本調査対象箇所以外においても崩壊等のおそれがありますので御注意願います。

TEC-FORCEによる土砂災害危険箇所の緊急点検概要

「平成28年熊本地震」後のさらなる土砂災害の防止、及び今後の警戒避難、応急的な対応に資することを目的に、熊本県の要請を受けて緊急度の高い危険箇所に対し、TEC-FORCE(土砂災害現地調査チーム)による土砂災害危険箇所の緊急点検を実施しました。



TEC-FORCEによる緊急点検状況

北海道開発局提供



関東地方整備局提供



北陸地方整備局提供

TEC-FORCEによる緊急点検状況



TEC-FORCEによる緊急点検状況

四国地方整備局提供



沖縄総合事務局提供



九州地方整備局

【 参 考 】

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）とは

■目 的

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

- ①被災状況の迅速な把握
- ②被害の発生及び拡大の防止
- ③被災地の早期復旧

平成28年4月27日
九州地方整備局

国土交通省TEC－FORCEによる熊本県管理河川（阿蘇地域振興局管内）における被災状況の調査成果を報告します。

熊本地震により熊本県が管理する河川においても多くの被害が発生しています。国土交通省は熊本県から「九州地方における大規模な災害時の応援に関する協定」に基づく要請を受け全国各地から集結したTEC－FORCEにより被災状況調査を実施しています。

このうち、阿蘇地域振興局管内河川の被災箇所の調査が終了し、成果報告を下記のとおり行います。

【日時】

4月28日（木）9時00分

【場所】

阿蘇地域振興局1階中会議室

【報告者】

- ・北海道開発局TEC－FORCE
高柳(タヤキ)班長 他 班員3名
成田(ナタ)班長 他 班員3名
 - ・東北地方整備局TEC－FORCE
宍戸(シト)班長 他 班員4名
- 総員13名

【成果受取者】

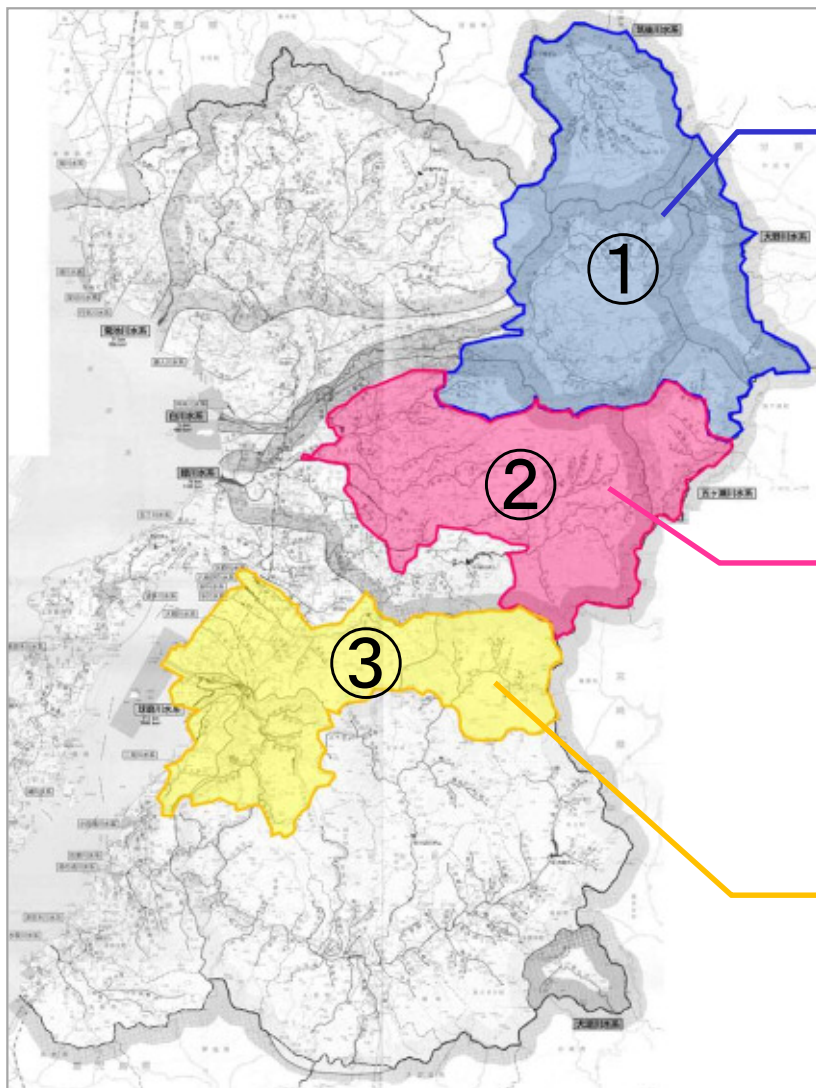
- ・阿蘇地域振興局
坂井(カイ)土木部長

【TEC－FORCE（緊急災害対策派遣隊）に関する情報URL】
http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/tecforce/tecforce_index.htm

【問い合わせ先】国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
水災害予報センター長 鶴崎 秀樹（つるさき ひでき）
携帯：090-5289-2240
電話：092-707-0110（直通）

TEC-FORCEによる熊本県管理河川の調査概要

- ◆平成28年4月21日より、国土交通省TEC-FORCE隊のべ9班（北海道（4班）、東北、関東、中部、近畿、中国）計40名による被災状況調査を実施。
- ◆熊本県内の17河川、5砂防溪流、延長107.6kmについて「①被災状況の把握」「②被害発生拡大の防止」「③応急復旧等に関する技術的支援」を実施。



①阿蘇地域振興局管内

調査箇所：黒川ほか7河川

(黒川・布田川上流・鳥子川・乙姫川・花原川・今町川・東岳川・黒戸川)

調査延長：40.4km

調査班：北海道TEC（2班）、東北TEC／計24名

②上益城地域振興局管内

調査箇所：秋津川ほか8河川、5砂防溪流

(加勢川・矢形川・木山川・岩戸川・赤井川・秋津川・畑中川・金山川・
布田川下流・吹上川・小谷川・長迫間川・高谷川・杉溪川)

調査延長：57.4km

調査班：関東TEC、中部TEC、近畿TEC、
中国TEC／計16名

③八代地域振興局管内

調査箇所：大鞘川

調査延長：9.8km

調査班：関東TEC／計4名

※23日に調査完了し、上益城地域振興局管内の調査を実施

①阿蘇地域振興局管内【北海道開発局、東北地整TEC のべ計24名により調査】

- ・調査対象：8河川（黒川、布田川上流、鳥子川、乙姫川、花原川、今町川、東岳川、黒戸川）
- ・調査結果：40.4kmの概査及び被災箇所について、調査報告、復旧工法の提案・助言を実施



平成28年4月27日
九州地方整備局

国土交通省TEC－FORCEによる熊本県管理河川 (上益城地域振興局管内)における被災状況の調査成果 を報告します。

熊本地震により熊本県が管理する河川においても多くの被害が発生しています。国土交通省は熊本県から「九州地方における大規模な災害時の応援に関する協定」に基づく要請を受け全国各地から集結したTEC－FORCEにより被災状況調査を実施しています。

このうち、上益城地域振興局管内河川の被災箇所調査が終了し、成果報告を下記のとおり行います。

【日時】

4月28日(木) 13時00分

【場所】

上益城地域振興局土木部 2階会議室
(旧矢部土木事務所：山都町下馬尾)

【報告者】

- ・中部地方整備局TEC－FORCE
青島(アオシマ) 班長 他 班員3名
- ・近畿地方整備局TEC－FORCE
星原(ホシハラ) 班長 他 班員3名
- ・中国地方整備局TEC－FORCE
末永(スエナガ) 班長 他 班員3名

総員12名

【成果受取者】

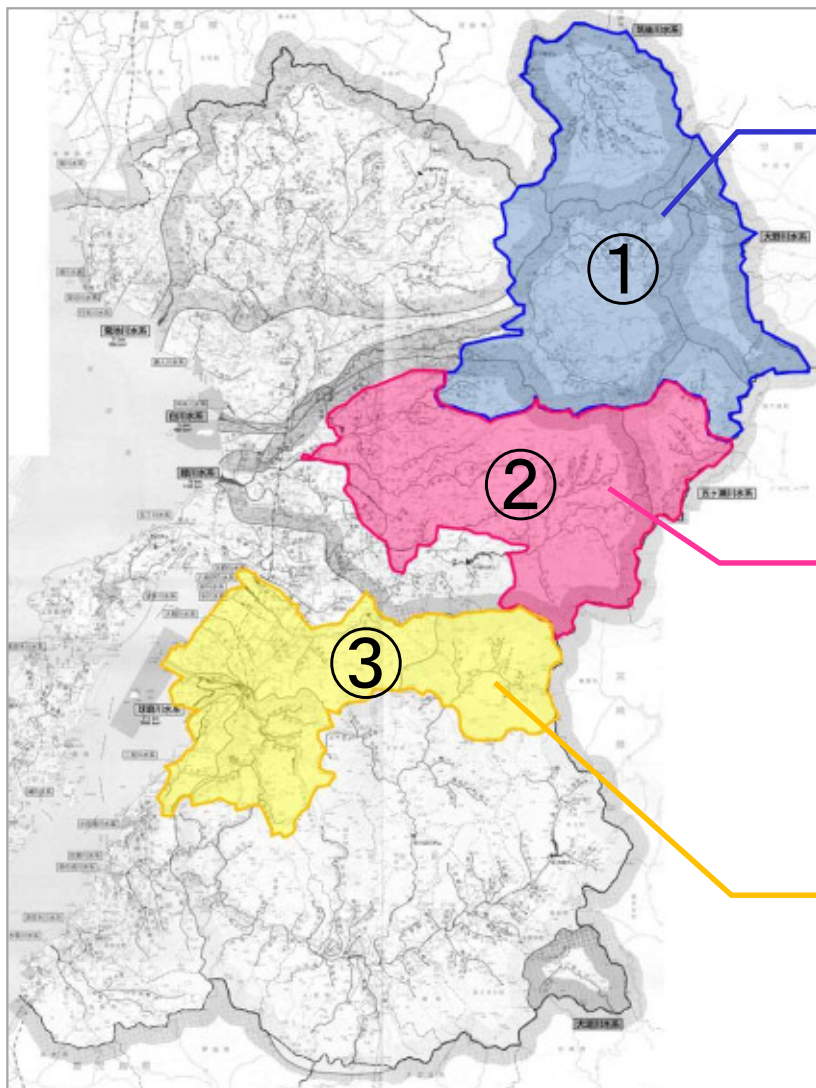
- ・上益城地域振興局
吉ヶ嶋(ヨシカジマ) 土木部長

【TEC－FORCE(緊急災害対策派遣隊)に関する情報URL】
http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/tecforce/tecforce_index.htm

【問い合わせ】国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
水災害予報センター長 鶴崎 秀樹(つるさき ひでき)
携帯：090-5289-2240
電話：092-707-0110(直通)

TEC-FORCEによる熊本県管理河川の調査概要

- ◆平成28年4月21日より、国土交通省TEC-FORCE隊のべ9班（北海道（4班）、東北、関東、中部、近畿、中国）計40名による被災状況調査を実施。
- ◆熊本県内の17河川、5砂防溪流、延長107.6kmについて「①被災状況の把握」「②被害発生拡大の防止」「③応急復旧等に関する技術的支援」を実施。



①阿蘇地域振興局管内

調査箇所：黒川ほか7河川

(黒川・布田川上流・鳥子川・乙姫川・花原川・今町川・東岳川・黒戸川)

調査延長：40.4km

調査班：北海道TEC（2班）、東北TEC／計24名

②上益城地域振興局管内

調査箇所：秋津川ほか8河川、5砂防溪流

(加勢川・矢形川・木山川・岩戸川・赤井川・秋津川・畑中川・金山川・
布田川下流・吹上川・小谷川・長迫間川・高谷川・杉溪川)

調査延長：57.4km

調査班：関東TEC、中部TEC、近畿TEC、
中国TEC／計16名

③八代地域振興局管内

調査箇所：大鞘川

調査延長：9.8km

調査班：関東TEC／計4名

※23日に調査完了し、上益城地域振興局管内の調査を実施

②上益城地域振興局管内【関東地整TEC、近畿地整TEC、中部地整TEC、
中国地整TEC 計16名により調査】

- ・調査対象：9河川（加勢川、矢形川、木山川、岩戸川、赤井川、秋津川、畑中川、金山川、布田川下流）
5砂防溪流（吹上川、小谷川、長迫間川、高谷川、杉溪川）
- ・調査結果：57.4kmの概査及び被災箇所について、調査報告、復旧工法の提案・助言を実施

